

平成27年度事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	030502030	予算コード	01028000	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	健康増進健康診査事業			正規職員数	1.54	国庫支出金	4,556	有効性	B	市民の健康を保持するためには疾病の早期発見は重要なファクターであり、本事業は継続して実施すべきである。特に、がんは死亡率の第1位を占め、各種検診の中でも最も対策を強化しなければならない検診である。本市は府内でも受診率が低く、今後においても受診率向上のための対策を講じていかなければならない。
担当課	保健センター			嘱託職員数	1.05	府支出金	2,564	効率性	C	
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数	0.6	市債		妥当性	B	
	■法律・政令・省令			歳出(千円)		その他	2,060	受益者負担	A	
	健康増進法			人件費総額	16,604	一般財源	68,483			
						減価償却費	0			
						事業費	61,059			
事務事業類型	運営事業	評価区分		フルコスト(千円)	77,663	緊急性		B	事務事業実施内容	
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	767	公的関与		B	がん検診や健康診査を実施。乳がん、子宮がん、大腸がん検診については、無料クーポン券を配布することにより健康増進の意識向上を図る。	
対象	特定の市民			活動指標	H26実績	実施主体・委託化		A		
		対象数		胃・大腸がん集団検診実施回数	30.0	他の事務事業との関連		A		
各種健診ごとに年齢制限等あり。				肺がん集団検診実施回数	24.0	透明性		A		
事業の内容	40才以上の市民に対して、健康診査(無保険者のみ)、胃がん、大腸がん、肺がん等の疾病検診を実施。20才以上の女性の市民に対して子宮がん検診の実施、30才以上の女性の市民に対して乳がん検診を実施(40才以上の人はマモグラフィ)している。			子宮がん集団検診実施回数	6.0	財政健全化計画		該当なし		
				乳がん検診受診者数	1,847.0	財政健全化の取組		該当なし		
				胃がん検診受診者数	1,471.0	改革改善プラン達成度		該当なし		
				大腸がん検診受診者数	2,454.0					
				肺がん検診受診者数	2,225.0					
				子宮がん検診受診者数	3,211.0					
				コスト指標	H26実績					
事業の目的	健康診査(無保険者対象)や各種がん検診を実施し、生活習慣病の予防やがんの早期発見に努め、もって市民の健康を守ることを目的とする。			胃がん検診単価	4,212.0					
				大腸がん検診単価	1,316.0					
				乳がん検診(マモ2方向)(個別)単価	9,817.0					
				子宮がん検診(頸部)(個別)単価	8,402.0					
				肺がん検診(写真読影)単価	475.0					